

(別添1)

看護教員等養成支援事業(通信制教育)学習サポートシステム概要書

目次

① システム概要 ----- P1

- 1) eラーニングコンテンツ受講の推奨環境とシステム動作環境
- 2) システムのセキュリティ要件

② コンテンツの機能概要 ----- P2～P8

- 1)コンテンツの画面構成

① システム概要

看護教員等養成支援事業(通信制教育)において制作されたコンテンツは Web ブラウザを通して受講できる e ラーニングサービスとして以下の推奨環境であれば受講できるよう構築されている。配信時にはセキュリティや安定性等も含め、同様の環境を構築すること。

1) e ラーニングコンテンツ受講の推奨環境とシステム動作環境

・受講推奨環境

OS	Windows8.1、Windows10、macOS10.13以上
ブラウザ	Internet Explorer11 (デスクトップ版)、 Microsoft Edge、Google Chrome、Safari
ソフトウェア (プラグイン)	Adobe Acrobat Reader
メモリ	1GB以上 (32bit OS)、2GB以上 (64bit OS)
解像度	1024 x 768pixel 以上
通信速度	下り 10Mbps以上

- ・単位認定に活用されるシステムであるため、同時アクセスに制限は設けない。
- ・メンテナンスを除き、システムの月間稼働率は 99.95%を保証する。
- ・動画はストリーミング形式の配信とする。
- ・個人及び講座ごとの受講管理ができるように設定する。
- ・コンテンツデータのバックアップを 1日に 1回以上、自動的に取得する。

2) システムのセキュリティ要件

稼働するシステムについては、以下のセキュリティ要件を満たすよう構築すること。

- ・学習者ならびに管理者の ID・パスワードによる認証
- ・利用者権限の制御
- ・不正アクセスへの監視と記録
- ・TLS1.2 の利用による暗号化通信に対応した、通信レベルでの情報漏洩防止
- ・各サーバ及び管理端末へのアンチウイルスソフトの導入
- ・サーバは国内のデータセンターに設置し、入室者の許可制と入退出を管理
- ・システムの死活監視システムの導入

② コンテンツの機能概要

看護教員等養成支援事業(通信制教育)におけるeラーニングコンテンツの仕様を以下に記載する。

1)コンテンツの画面構成

●eラーニングコンテンツ画面上部のボタンの仕様



【メニューボタンの機能】

名称	機能
マイルーム	学習ポータル画面に遷移するボタンです。
科目情報	科目の概要や標準学習時間、著作権など、科目に関する情報をまとめたページへ遷移するボタンです。
目次	科目の目次ページへ遷移するボタンです。こちらから学習したいコンテンツを選ぶことができます。
学習成績	動画初回視聴日・確認テスト・単位認定テストの点数とその解答日が表示されるページへ遷移するボタンです。
サロン	同じ科目の受講者と意見交換を行う「掲示板」へ遷移するボタンです。
ガイダンス	受講に関する操作やコンテンツの構成、手続きなどを説明するページへ遷移するボタンです。
FAQ	さらに学びたい方向けに参考情報を記載したページに遷移するボタンです。

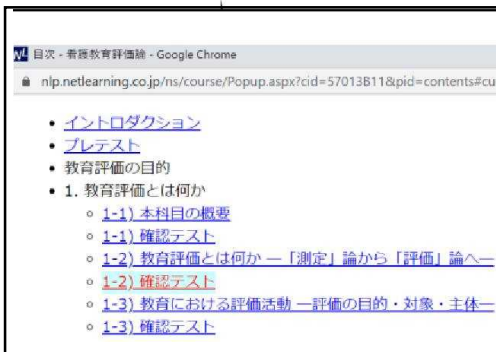
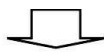
●科目情報

科目情報にてeラーニングコースに関する基本的な情報を記載

●目次



目次ボタンをクリック後、ポップアップで目次が表示



各科目の学習したいコンテンツを選択して学習することも可能
 ※ただし、プレテストに解答しないと学習したいコンテンツへのリンクは有効とならないように制御

●学習成績(確認テスト・単位認定テストの学習結果) ※画面はイメージ。LMS ごとに異なる



学習成績ボタンをクリック後、各コンテンツ毎に設置されているプレテスト、動画初回視聴日と確認テストと単位認定テストの解答日・正解数が一覧で確認ができる
 タイトルをクリックすると該当ページへ遷移

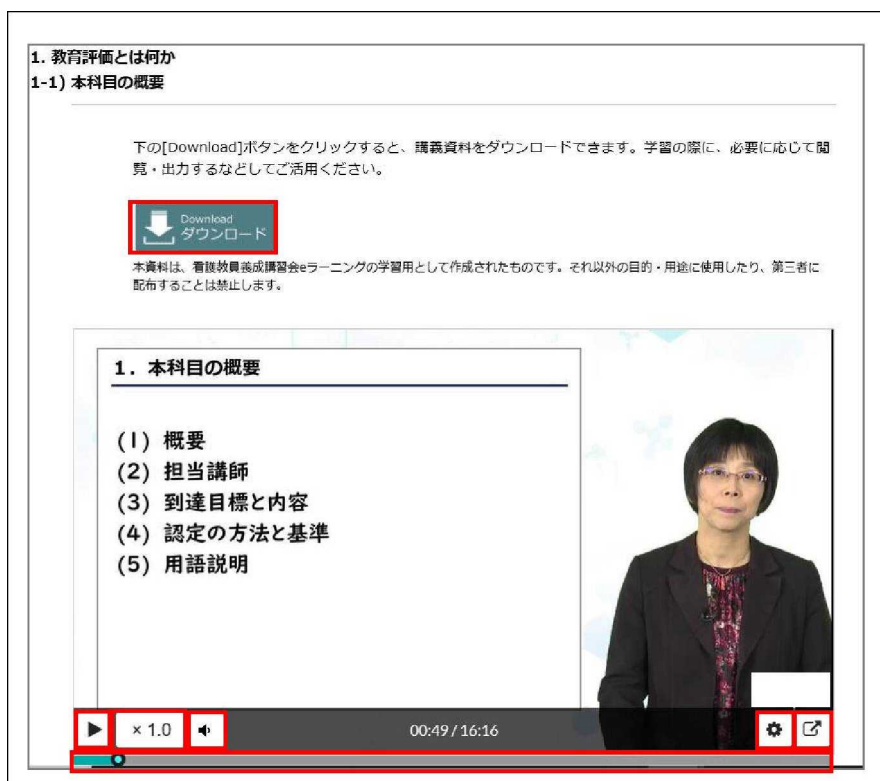
●サロン(掲示板機能) ※画面はイメージ。LMS ごとに異なるため下図は参考



サロンボタンをクリックし、掲示板へリンクする



●動画コンテンツイメージ



●映像形式

フォーマット種類: MP4

サイズ 960 x 540

(16:9)

映像コーデック: H.264

音声コーデック: AAC

ビットレート: 1Mbps 程

	名称	機能
①	ダウンロードボタン	・講義資料等のダウンロードを行うことができる。
②	再生/停止ボタン	・再生ボタンをクリックすると、講義映像が再生され、もう一度クリックすると講義映像が停止する。
③	再生速度ボタン	・講義映像の再生速度を 1.0 (通常)、1.2 倍速、1.5 倍速、2.0 倍速に切り替えられる。
④	音量調節ボタン	・講義映像の音量を調節できる。
⑤	シークバー	・バーをマウスで動かすことで早送り、巻き戻しができる。
⑥	画質設定ボタン	・講義映像の画質を高・中・低の中から選択できる。
⑦	全画面表示ボタン	・講義映像をポップアウトで全画面表示させることができる。

●プレテスト

※設問イメージ

看護教育評価論
プレテスト

学習をはじめめる前に「プレテスト」に取り組んで、現段階での自分の理解度を確認しましょう。

Q1 次の文について、正しいれば○、誤っていれば×を選びなさい。
教育評価とは、学習者（児童・生徒・学生）の能力を判定し、成績付けをする営みである。
* ○ * ×

Q2 次の文について、正しいれば○、誤っていれば×を選びなさい。
看護師の実践力を評価するには、筆記テストだけでなく、パフォーマンス評価を活用することが求められる。
* ○ * ×

解答完了 やり直し

- ・eラーニングの各コンテンツを受講する前に受験するテスト
- ・システムによるランダム出題
- ・正誤、択一選択、複数選択の解答形式
- ・解答完了ボタンをクリックすると自動採点され、同時に点数結果がデータベースに書き込まれる
- ・受験可能回数は1回
- ・プレテストの解答完了を送信すると、以降の動画コンテンツや確認テストを受講できるようになる

※解答・解説表示

次のページに進み、学習を始めましょう。

問題	正誤
Q1	×
Q2	○
正解率	50% (1/2)

Q1 次の文について、正しいれば○、誤っていれば×を選びなさい。
教育評価とは、学習者（児童・生徒・学生）の能力を判定し、成績付けをする営みである。
不正解 * ○ * ×
正解は ×。
教育評価は、第一義的には、学習者の学力を評価することによって、教育を評価する営みです。教育評価は、教育を改善するためにに行われます。本科目では、教育評価の体系的な考え方について解説しています。

Q2 次の文について、正しいれば○、誤っていれば×を選びなさい。
看護師の実践力を評価するには、筆記テストだけでなく、パフォーマンス評価を活用することが求められる。
正解 * ○ * ×
正解は ○。
看護教育において実践力を育成するためには、知識・技能を使いこなす力を発揮することを求めるようなパフォーマンス評価を用いることが重要で、本科目では、パフォーマンス評価の考え方や進め方について詳しく解説しています。

- ・設問番号は各解答へリンク
- ・採点結果と正解率が表示される
- ・解答と解説が同時に表示される

●確認テスト

※設問イメージ

看護教育評価論
1. 教育評価とは何か
1-1) 確認テスト

動画で学習したことを思い出しながら、次の問いに答えましょう。確認テストは何度も解答できます。間違った場合は、動画を再度見直して、再度解答してください。

Q1 次の文について、正しいれば○、誤っていれば×を選びなさい。
教育評価を学ぶことによって、教育目標や教育実践の改善につなげることができる。
* ○ * ×

Q2 次の文について、正しいれば○、誤っていれば×を選びなさい。
指導要録とは、文部科学省が定める教育課程の基準であり、教科書選定の基準ともなる。
* ○ * ×

解答完了 やり直し

- ・動画視聴後に受験するテスト
- ・システムによるランダム出題
- ・正誤、択一選択、複数選択の解答形式
- ・解答完了ボタンをクリックすると自動採点され、同時に点数結果がデータベースに書き込まれる
- ・繰り返しテストが可能

※解答・解説表示

看護教育評価論
1. 教育評価とは何か
1-1) 確認テスト

問題	正誤
Q1	○
Q2	×
正解率	50% (1/2)

Q1
次の文について、正しい場合は○、誤っていれば×を選びなさい。
教育評価を学ぶことによって、教育目標や教育実践の改善につなげることができる。

正解 ○ ×

正解は○。
教育評価は、教育目標や教育実践の思い通りにもつなげる営みです。

Q2
次の文について、正しい場合は○、誤っていれば×を選びなさい。
指導要録とは、文部科学省が定める教育課程の基準であり、教科書検定の基準ともなる。

不正解 ○ ×

正解は×。
文部科学省の定める教育課程の基準は、学習指導要領です。指導要録とは、「児童生徒の学種並びに指導の過程及び指導の事項を記録し、その後の指導及び外部に対する証明等に役立つための帳簿」（文部科学省通知、2010年）です。

・設問番号は各解答へリンク

- ・採点結果と正解率が表示される
- ・解答と解説が同時に表示される

●単位認定テスト

※設問ページ

看護教育評価論
単位認定テスト

看護教育評価論の単位認定テストです。
6問（60%）以上正解すると合格です。合格しないと単位認定されません。
合格点に達するまで何回でも再試験できます。

次の説明に対応する用語は、何でしょうか。該当するものを選びなさい。

Q1
集団の中の位置を示す評価

Ⓐ 絶対評価
Ⓑ ゴールフリー評価
Ⓒ 自覚に達した評価
Ⓓ 相対評価
Ⓔ 個人内評価

Q2
学習の進捗において、学習者の学習や教師の授業方法、あるいはカリキュラムなど、教育過程において行われている活動の改善のために行われる評価

Ⓐ 診断的評価
Ⓑ 形成的評価
Ⓒ 総括的評価
Ⓓ 学習としての評価
Ⓔ 学習の評価

Q3
「ある評価の方法がどの程度当初意図した内容の評価になっているか」「評価したいものを本来に評価しているか」を見る視点

Ⓐ 平等性
Ⓑ 信頼性
Ⓒ 妥当性
Ⓓ 実行可能性

・すべての動画視聴と確認テスト解答後に受験するテスト

・システムによるランダム出題

・正誤、択一選択、複数選択の解答形式

・解答完了ボタンをクリックすると自動採点され、同時に点数結果がデータベースに書き込まれる

・正解率 60%で合格

満たない場合は再受験を合格するまで繰り返し受験することが可能

※解答・解説表示

看護教育評価
単位認定テスト

看護教育評価試験の単位認定テストには合格しています。

問題	正誤	問題	正誤	問題	正誤	問題	正誤
Q1	×	Q11	×	Q21	未解答	Q31	未解答
Q2	×	Q12	○	Q22	未解答	Q32	未解答
Q3	×	Q13	未解答	Q23	未解答	Q33	未解答
Q4	×	Q14	未解答	Q24	未解答	Q34	未解答
Q5	×	Q15	未解答	Q25	未解答	Q35	未解答
Q6	×	Q16	未解答	Q26	未解答	Q36	未解答
Q7	×	Q17	未解答	Q27	未解答	Q37	未解答
Q8	○	Q18	未解答	Q28	未解答	Q38	未解答
Q9	×	Q19	未解答	Q29	未解答	Q39	未解答
Q10	未解答	Q20	未解答	Q30	未解答	Q40	未解答
						正解率	5% (2/40)

次の説明に対応する用語は、何でしょうか。該当するものを全て選びなさい。

Q1 集団の中の位置を示す評価

不正解

- ◎ A. 絶対評価
- ◎ B. コールフリー評価
- ◎ C. 目標に達した評価
- ◎ D. 相対評価
- ◎ E. 個人内評価

正解は D。

集団の中での位置を示す評価を、相対評価といいます。

レッスン参照: [2-1\) 学力評価に関わる及第基準の変遷—絶対評価、相対評価、個人内評価、「目標に達した評価」—](#)

- ・不合格の場合は再テストボタンが上部に表示され、合格するまで再受験が可能
- ・設問番号は各解答へリンク
- ・採点結果と正解率が表示される
- ・解答と解説が同時に表示される
- ・関連する学習コンテンツへのリンクが表示される
- ・すべての動画の視聴、すべての確認テストへの解答、単位認定テストの合格を以て修了となる

●コースレビュー(アンケート)

※設問ページ

●ランニングの学習お疲れ様でした。
本日は、アンケート(アンケート)の回答をもって終了となります。
回答内容は、コンテンツマネージメントシステムの設置に格納されています。
ご回答を感謝いたします。来年度に、ぜひ多くのご回答をお願いします。

Q1 あなたは看護科に就いて何年ですか?

- ◎ A. 1年～10年
- ◎ B. 10年～15年
- ◎ C. 15年～20年
- ◎ D. 20年以上

Q2 今回の学習はどのようスタイルで利用されましたか?

- ◎ A. 勤務先で就業時間外に利用した
- ◎ B. 勤務先で就業時間内に利用した
- ◎ C. 自宅を利用した
- ◎ D. (いずれでもなし)

※: このアンケートは匿名で実施されます。

- ・択一回答、複数回答、自由記述でのコースレビュー(アンケート)に任意で回答が可能
- ・回答した内容は受講管理システムで抽出できる